

授 業 計 画

| | | |
|--|-------------|--------------------------------|
| 科目名 『医療関連法規』 前期 | | 講師名 相澤 雅則 |
| | | 実務経験 無 |
| 対象学科名 医療秘書学科 1 年 | 授業の方法 講義 | < 講 義 日 > 水曜日 1 限目 |
| [授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本の医療保険制度の仕組みを把握する。 ・健康保険法における基本的知識を習得する。 ・医療法、医師法等を学習することで病院見学に役立てる。 | | |
| [到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・実務に必要な医療保険に関する知識を習得 ・健康保険に関する基本的な知識の習得 ・医療秘書検定試験 | | |
| [検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・テキストをまとめる補助プリント ・テキストに関する課題プリント ・小テスト及確認テスト | | |
| [使用テキスト・参考文献] | | [成績評価の方法・基準] |
| *使用した場合のみ <ul style="list-style-type: none"> ・医療関連法規 ・医療秘書検定試験 3 級過去問題集 | | 素点+平常点 *評価基準は評価記入用紙による。 |

| 回数 | 授 業 内 容 |
|----|---------------------------------------|
| 1 | 日本の医療制度・社会保障制度 (1) 日本の医療保健衛生制度 |
| 2 | 日本の医療制度・社会保障制度 (2) 日本の社会福祉・社会保障制度 |
| 3 | 医療施設関係法規 (1) 医療法 |
| 4 | 医療施設関係法規 (2) 独立行政法人国立病院機構法 |
| 5 | 医療従事者関係各法 (1) 医療従事者関係法規概説①医師法、薬剤師法 |
| 6 | 医療従事者関係法規概説② 保健師助産師看護師法、診療放射線技師法 |
| 7 | 医療従事者関係法規概説③ 理学療法士、歯科衛生士法、視能訓練士法 |
| 8 | 健康保険法 (1) 日本の医療保険制度における健康保険法の位置づけ |
| 9 | 健康保険法 (2) 健康保険法の総則、保険者、被保険者、保険医療機関 |
| 10 | 健康保険法 (3) 保険給付① 療養の給付、入院時食事療養費 |
| 11 | 健康保険法 (4) 保険給付② 保険外併用療養費、診療費以外の給付 |
| 12 | 健康保険法 (5) 保険給付③ 高額療養費支給制度、保険給付の制限 |
| 13 | 健康保険法 (6) 日雇特例被保険者の制度 |
| 14 | 健保法以外の被用者保険法 (1) 船員保険法・共済組合法 |
| 15 | 前期定期試験 |

授 業 計 画

| | | |
|--|-------------|---|
| 科目名 『社会保険法規』 後期 医療関連法規（現行科目） | | 講師名 相澤 雅則 |
| | | 実務経験 無 |
| 対象学科名 医療秘書学科 1 年 | 授業の方法 講義 | < 講 義 日 > 水曜日 1 限目 |
| [授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 ・日本の医療保険制度の仕組みを把握する。 ・健康保険法以外の医療制度の知識を習得する。 ・現代医療の課題を学習することで病院見学に役立つ。 | | |
| [到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ・実務に必要な医療保険に関する知識を習得 ・健康保険法の高額療養費制度の支給額を習得 ・医療秘書検定試験 | | |
| [検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 ・テキスト補助プリント ・テキストに関する課題プリント ・小テスト | | |
| [使用テキスト・参考文献] ・医療関連法規（建ぱく社） ・医療秘書検定試験 3 級過去問題集 | | [成績評価の方法・基準] 『評価＝素点』 *評価基準は評価記入用紙による。 |

| 回数 | 授 業 内 容 |
|----|--|
| 1 | 国民健康保険法 (1) 国民健康保険の概要 |
| 2 | 国民健康保険法 (2) 保険者、被保険者と保険料 |
| 3 | 国民健康保険法 (3) 保険給付 |
| 4 | 後期高齢者医療制度 (1) 後期高齢者医療制度の創設とその背景 |
| 5 | 後期高齢者医療制度 (2) 制度の内容 (対象者と運営主体、患者負担) |
| 6 | 公費負担医療制度 公費負担医療制度とは、法制度のあらまし |
| 7 | 労災保険制度 保険給付に対象者、給付の種類および内容 |
| 8 | 年金制度 年金の概要、年金制度の改正、年金問題 |
| 9 | 現代医療の課題 (1) 医療事故 厚生労働省による定義、医療事故に対する対策 |
| 10 | 現代医療の課題 (2) 安楽死問題 安楽死の法的扱い、尊厳死について |
| 11 | 現代医療の課題 (3) 医療格差 地理的要因・収入による格差、診療科特有の問題 |
| 12 | 現代医療の課題 (4) 遺伝子治療 |
| 13 | 現代医療の課題 (5) 緩和ケア |
| 14 | 現代医療の課題 (6) 医師不足・死の定義と判定 |
| 15 | 後期定期試験 |